**評議員による活動助成事業要項**

**趣旨**：日本家族看護学会の活動の活性化のために、評議員が主体的な「家族看護学の普及」に関する活動を推進する。

**所掌する委員会**：将来構想委員会が事業の広報活動、公募し応募してきた申請書の審査等を担当する。将来構想委員会は理事会・各委員会との関連性（重複等）を考慮したうえで、下記の審査基準にしたがって審査し決定する。

**審査基準：**①事業内容は、家族看護学の普及や浸透に貢献するものであること

　　　②活動者は、評議員と学会員から成り、評議員が活動の代表者として推進に

貢献する事業であること

③活動は、主に評議員が所属する地区において開催すること

④申請額およびその内訳が企画内容と照らし合わせて妥当であること

⑤企画された活動内容には、研究（会）・研修（会）・調査・相談などを含む

**採択件数**：年間２件（6月末に公募し、予算は１件上限10万円で年度2件まで、予算執行はその年度内とする）

**実施スケジュール：**

6月中に：募集案内の配信

7月１日～末日：評議員からの申請（様式１）　提出先：庶務担当理事

将来構想委員会における審査

審査基準に則って審査を行い、採択の可否、助成額の原案を作成

9月　　　　新年度第１回理事会における審議

可否及び助成額の決定　サポートする担当理事の決定

9月～翌年2月中旬頃まで：実施　進捗状況の確認（サポート担当理事）

3月上旬まで：事業報告書の提出　　提出先：庶務担当理事

報告書提出から最も直近の理事会で報告する

翌年８月末～９月：評議員会・社員総会報告

2022　年度　評議員による活動助成事業申請書

１．事業名

２．申請者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏　名 | 所　属 | 職　名 | 会員番号 | 連絡先（メールアドレス） |
| 代表者 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

３．事業の内容

（１）目的および本事業の意義

（２）事業計画、具体的な方法

2022年度　評議員による活動助成事業「事業費」内訳表

事業名

申請代表者氏名

１．申請金額　　　　　　　　　　　　　　　千円

２．内訳

　　・賃金　　　　　　　　　　　　　　　　千円

　　　（内容）

　　・謝金　　　　　　　　　　　　　　　　千円

　　　（内容）

　　・旅費　　　　　　　　　　　　　　　　千円

　　　（内容）

　　・消耗品費　　　　　　　　　　　　　　千円

　　　（内容）

　　・通信運搬費　　　　　　　　　　　　　千円

　　　（内容）

　　・その他（上記以外）　　　　　　　　　　　　千円

　　　（内容）

2022　年度　評議員による活動助成事業報告書

１．事業名

２．申請者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏　名 | 所　属 | 職　名 | 会員番号 | 連絡先（メールアドレス） |
| 代表者 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

３．事業の概要・成果

４．今後の計画

2022年度　評議員による活動助成事業「事業費」報告書

事業名

申請代表者氏名

１．支出金額　　　　　　　　　　　　　　　　　　千円

２．内訳

　　・会議費　　　　　　　　　　　　　　　　　　千円

　　　（内容）

　　・人件費　　　　　　　　　　　　　　　　　　千円

　　　（内容）

　　・交通費　　　　　　　　　　　　　　　　　　千円

　　　（内容）

　　・通信費　　　　　　　　　　　　　　　　　　千円

　　　（内容）

　　・消耗品費　　　　　　　　　　　　　　　　千円

　　　（内容）

・雑費　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　千円

　　　（内容）

　　※使用した経費に対応する領収書を費目毎に分けてA４用紙に貼付し、本報告書とともに提出してください。